

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	深谷 和広	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

専門演習Ⅲでは、地域におけるビジネスを通じて様々な人々と協働し、地域社会の活性化・発展に貢献できる能力を獲得することを目標とする。会計情報の意味をさらに深く理解するために、4年前期は企業会計に関する文献研究を進めたいと思います。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習方式で授業を行う。各授業では、ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションを通じて、主体的な学びのスタイルを身につける。学生同士のコミュニケーションを通じて学習効果を高める。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	シラバスをもとに目的と内容、進め方を説明する。	<input type="checkbox"/>
第2回	会計情報に関する研究(1)	文献資料を輪読し、会計情報の意味を考える。	<input type="checkbox"/>
第3回	会計情報に関する研究(2)	文献資料を輪読し、会計情報の意味を考える。	<input type="checkbox"/>
第4回	会計情報に関する研究(3)	文献資料を輪読し、会計情報の意味を考える。	<input type="checkbox"/>
第5回	ディスカッション	文献資料の内容を材料として全員で討議する。	<input type="checkbox"/>
第6回	会計情報の論点を探す(1)	会計情報の論点を理解する為、文献収集と論点を整理する。	<input type="checkbox"/>
第7回	会計情報の論点を探す(2)	会計情報の論点を理解する為、文献収集と論点を整理する。	<input type="checkbox"/>
第8回	会計情報の論点を探す(3)	会計情報の論点を理解する為、文献収集と論点を整理する。	<input type="checkbox"/>
第9回	ディスカッション	会計情報の論点を中間報告し、各自のテーマを設定する。	<input type="checkbox"/>
第10回	レポート作成(1)	テーマ設定し、レポートをまとめる。	<input type="checkbox"/>
第11回	レポート作成(2)	テーマ設定し、レポートをまとめる。	<input type="checkbox"/>
第12回	レポート作成(3)	テーマ設定し、レポートをまとめる。	<input type="checkbox"/>
第13回	プレゼンテーション(1)	各自レポート報告し、全員で内容を検討する。	<input type="checkbox"/>
第14回	プレゼンテーション(2)	各自レポート報告し、全員で内容を検討する。	<input type="checkbox"/>
第15回	全体総括	本演習の内容を総括する。	<input type="checkbox"/>

## ■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

授業前には課題図書やゼミ活動で必要となる新聞、雑誌、テレビ、ネットなどの情報を主体的に読破すること(2時間程度)また授業後には、授業内容をまとめてゼミ課題に積極的に取り組むこと(2時間程度)。日ごろから主体的にビジネス関連情報を収集するように心がけることが大切です。

## ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

各回の授業で取り組んだ内容また課題について、次回の授業内でプレゼンテーションすること、またディスカッションすることを通じて相互にフィードバックを行う。

## ■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	諸課題をビジネスを通じて理解し、人々と協働し、地域の活性化・発展に貢献できる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 平常の取組（60%）と課題の提出（40%）を基礎に成績評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	<なし>	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	<なし>演習において必要な参加図書・資料を指示します。	
2		
3		
4		
5		